

2014 年度（平成 26 年度）
飛込競技日本代表派遣選手選考要項

公益財団法人日本水泳連盟
飛込委員会

1. 2014 年度国際大会派遣について

2014 年度の国際大会派遣に関しては、本連盟の評議員会で承認された事業計画に基づくものとする。

2. 日本代表派遣選手編成方針（選手選考基準）

本要項により選出される 2014 年度（平成 26 年度）日本代表派遣選手（以下「代表派遣選手」という）は、次の基準に基づいて選考される。

（1）代表派遣選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ参加各国・地域との友好と国際親善に寄与できる選手をもって編成する。

（2）代表派遣選手は、次の基準に照らして選考される。

① 日本水泳界の期待に応える競技力を持つ者の中から選考する。

② 過去 1 年間に次の 1 つに合致する者、あるいは過去 1 年間より前に次の 1 つに合致する行為を複数回行った者は選考しない。但し、飛込委員会が、当該選手に特段の事情を認めた場合はこの限りではない。

- ・日本代表選手行動規範を遵守できなかった者
- ・チームワークを乱す行動を取った者
- ・その他日本代表チームの目標に反した行動及び言動を取った者

3. 代表派遣選手の選考方法

（1）原則的選考方法

代表派遣選手は、派遣対象となる各国際大会飛込競技日本代表派遣選手選考要項に則り飛込委員会が推薦した者の中から、本連盟選手選考委員会が決定する。

（2）補充的選考について

参加大会の最終エントリーまでに欠員が出た場合、飛込委員会は国際大会派遣選手選考会における代表派遣選手を除いた上位選手を推薦し、選手選考委員会が追加代表派遣選手を決定することができる。

（3）代表派遣選手の強化方針

① ヘッドコーチは代表派遣選手に対して、「日本代表が目指す強化方針」を説明し、代表派遣選手は、この強化方針に従って強化に努める。

② 代表派遣選手の強化は、所属チームにおける強化及び代表強化合宿における強化を併用する。

4. 出場種目の決定について

派遣大会における出場種目は、代表派遣選手の中から代表コーチが決定する。

5. 選考要項の周知について

（1）飛込委員会は、以下の方法により、本選考要項を選手に周知させる。

① 選手の所属先団体の代表への要項郵送

② 国内強化合宿等での資料配布・口頭での説明

③ 日本水泳連盟ホームページによる告知

（2）飛込委員会は、代表派遣選手が決定して強化が開始されるまでに、「日本代表が目指す強化方針」を決定し、前項①、②の方法により代表派遣選手に周知させる。

以上

附則

① 2014 年 4 月 30 日飛込委員会決定、2014 年 5 月 7 日常務理事会承認・発効